

横浜を彩った 100万本の花と緑の祭典 「第33回全国都市緑化よこはまフェア」大盛況のうちに閉幕

「ガーデンネックレス」の愛称のとおり、まち、人、時をつないだ72日間。来場者数は、600万人を達成

横浜市と公益財団法人都市緑化機構は、開港とともに発展を遂げてきた都心臨海部「みなとガーデン」と、よこはま動物園ズーラシアに隣接する「里山ガーデン」を中心に市内各所で展開した100万本の花と緑の祭典「第33回全国都市緑化よこはまフェア」（以下「よこはまフェア」）の閉会式を6月4日（日）に行い、無事に閉幕いたしました。

「よこはまフェア」は、これまで横浜が培ってきた歴史と文化、緑の取組をさらに広げ、「美しい花と緑豊かなまち横浜」の実現を目指し、3月25日（土）から6月4日（日）までの72日間開催しました。来場者数[※]は、想定の500万人を大きく上回る約600万人（内訳：みなとガーデン 567万人/里山ガーデン 33万人、いずれも速報値）という結果になりました。

次の全国都市緑化フェアは、2017年9月16日（土）から東京都八王子市で「第34回全国都市緑化はちおうじフェア」が開催される予定です。

※来場者数：3月25日～6月4日の速報値（みなとガーデン会場[山下公園、グランモール公園、港の見える丘公園、横浜公園、象の鼻パーク、運河パーク]の9:00～17:00の来場者累計 ※推計値）と、里山ガーデンの来場者数を合計して算出。みなとガーデンの日本大通りと新港中央広場は、会場の特性上、通過する方との判別が難しいことから、来場者数から控除しています。

● 6月4日 都市緑化機構理事長、閉幕を宣言。フェア旗は、林横浜市長より石森八王子市長へ

閉会式の会場である「大さん橋ホール」（横浜市中区）には、次回開催地である八王子市の石森孝志市長らが出席。さらに、県内外のフェア関係者や抽選で選ばれた横浜市内在住の市民約100人などにご来場いただきました。

主催者挨拶で林文字子横浜市長は、「『よこはまフェア』には、5月末までの速報値でおよそ560万人の方々にご来場いただき、どなたにも心から楽しんでいただくことができました。市民、ボランティアの皆様をはじめ、関係機関、団体、企業のご支援に、心から感謝申し上げます。

『ガーデンネックレス』の愛称のとおり、『まち』『人』『時』をつなぎあわせた『よこはまフェア』。今後も自然をいつくしみ、大切に作る心を醸成していきたいと思います。」と、述べました。



よこはまフェア広報親善大使である俳優の三上真史さんは、「広報親善大使を務めさせていただいたこと、大変光栄でした。フェアを振り返ると、どの景色も心に刻まれる充実した72日間でした。全国都市緑化フェアは、ガーデンネックレスのように続いていくんだと感じています。これからも一緒に花と緑を育てまいるでしょう。」と、振り返りました。



フェア旗引き継ぎの様子



三上真史さんによるフェア振り返りの様子

さらに、「よこはまフェア」のフラワーアンバサダーである波瑠さんからは、ビデオメッセージ（下記参照）が届けられ、会場を沸かせました。最後に、今年9月より開催する「第34回全国都市緑化はちおうじフェア」の主催者である石森八王子市長へフェア旗の引き渡しが行われ、奥水都市緑化機構理事長が閉幕を宣言。72日間に渡り市内各所で行われた「よこはまフェア」の幕を閉じました。

「第33回全国都市緑化よこはまフェア」フラワーアンバサダー波瑠さんからのメッセージ

「横浜という大好きな街で開催された、『第33回全国都市緑化よこはまフェア』。

美しく彩られた街並みや里山の風景に触れ、花や緑が持つ力に改めて気付かされました。

この素敵なイベントのフラワーアンバサダーを務めさせていただいた事、とても嬉しく思っています。

これからも、花と緑でいっぱいの私の大好きな横浜であり続けてください。どうもありがとうございました。」



<プロフィール>

俳優・三上真史（みかみ まさし）【「よこはまフェア」広報親善大使】

1983年6月20日生まれ。新潟県出身。映画「スウィングガールズ」でデビュー。「轟轟（ゴウゴウ）戦隊ボウケンジャー」のボウケンブルー役で注目を浴びる。その後、ドラマ、舞台、バラエティと活動。2011年からNHK Eテレの人気番組「趣味の園芸」でメインナビゲーターを務め、「園芸王子」として幅広い年齢層の支持を獲得している。ガーデンコーディネーター・NFDフラワーデザイナーの資格を持つ。ワタナベエンターテインメント所属。



女優・波瑠（はる）【「よこはまフェア」フラワーアンバサダー】

1991年生まれ、25歳。2004年に芸能界入りし、女優・モデルとして活躍。平成27年度後期 NHK連続テレビ小説「あさが来た」のヒロインを演じ、本作で「国際ドラマフェスティバル 東京ドラマアワード2016」にて、主演女優賞を受賞。また、去年は横浜を舞台としたドラマ「世界一難しい恋」（NTV）に、ヒロインとして出演するなど、更なる飛躍を遂げて、2017年も、ドラマ、映画など幅広く活動を行う。

---「第33回全国都市緑化よこはまフェア」（メイン2会場） 会期中の様子---

会期中は、天気の良い日や週末を中心に各会場とも大きな賑わいを見せていましたが、中でも人気だったのは、「里山ガーデン」で展開した市内最大級の花畑「横浜の花で彩る大花壇」と、本フェアのシンボルガーデン「ガーデンベアの庭」や企業・団体出展庭園がある象の鼻パーク（「みなとガーデン」）でした。また、5月初旬頃から、横浜市の花でもあるバラが、山下公園、港の見える丘公園、日本大通り（共に「みなとガーデン」）で咲きはじめ、国内外から訪れた多くの人々を楽しませていました。



<里山ガーデン>

①横浜の花で彩る大花壇

横浜市内産のパンジー、ピオラ、ペチュニアや、本フェアのテーマフラワーであるサクラ、チューリップなどが植えられた人気の大花壇。芝生に寝転びお弁当を食べるご家族、自撮り棒で記念撮影するカップルや海外からの観光客、幼稚園や近所にお住まいの方々の散歩コースとして期間中、常に賑わいを見せていました。

②ウェルカムガーデン

広報親善大使の三上真史さんデザインの花壇。ガーデンベアや背景の草花とともに、多くの方が記念撮影を楽しまれていました。

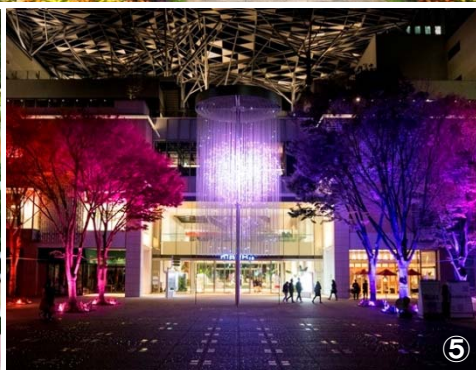
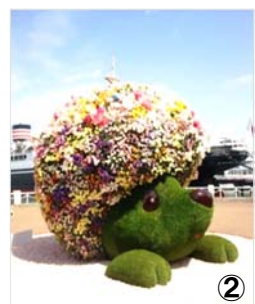
③フォレストアドベンチャー・よこはま

親子で楽しめる自然共生型アウトドアパーク。スリル満点ながらも夢中になる人が続出。GW期間中は、1時間以上並ぶほどの盛況ぶりを見せました。

④MORI café

グランピングサイト内のカフェでは、旬のフルーツを添えたガーデンベアのふわふわパンケーキが人気でした。





<みなとガーデン>

①未来のバラ園（山下公園）

190 品種・2,600 株のバラが立体的な演出で咲き誇り、「まるでこの世の天国だ。」という声が聞かれるほど、来場者の満足度が高い会場となりました。

②ガーデンヘア立体花壇（山下公園）

シンボルキャラクターの巨大立体花壇。会期を通じて大人気のフォトスポット。平日休日問わず、来場者が花壇の周りに集まり、写真撮影を行っていました。

③香りの庭（港の見える丘公園）

ダマスク、フルーツ、ティー、ミルラの 4 種類のフレグランスが楽しめる庭園。ベンチに腰かけて目をつむり香りを楽しむ方、バラの花びらが舞い落ちるローズアーチの中を散策する方など、他の場所より長く滞在される方が多い傾向が見られました。

④横浜公園

4 月には、この春横浜でしか見られない新品種をはじめとする 16 万本のチューリップが咲き誇り、5 月には香り豊かなユリが登場。個性豊かな自治体出展花壇も撮影スポットして人気を集めていました。

⑤人と木々とクリスタル花火（グランモール公園）

ウルトラテクノロジスト集団チームラボの演出による、光と音のアート空間。見て楽しむだけでなく、自分のスマホから光で描いた立体花火を打ち上げることができる参加型イルミネーションが、夜の横浜を彩りました。さらに、公式テーマソング GReeeeN「キミマツ」との連動企画も展開。曲が流れはじめると、道行く人が足を止める場面も数多く見られました。

開催概要

開催理念：「歴史と未来の横浜・花と緑の物語」をテーマに、港町横浜の歴史・文化資源を花と緑で魅力を高め、世界を魅了する環境未来都市に向け、緑の創出を発信します

愛称：「ガーデンネックレス横浜 2017」花や緑が「ネックレス」のように、まち、人、時をつなぎ、美しい横浜を表現します

開催期間：2017 年 3 月 25 日（土）～6 月 4 日（日）72 日間

会場構成：みなとガーデン（都心臨海部）、里山ガーデン（郊外部会場）

主催者：横浜市、公益財団法人都市緑化機構

運営主体：第 33 回全国都市緑化よこはまフェア実行委員会

本数等：みなとガーデン 55 万本 1,000 種類以上、里山ガーデン 45 万本 約 200 種類、両ガーデン 100 万本 1,000 種類以上

公式ウェブサイト：<http://yokohama-fair2017.city.yokohama.lg.jp/>



※本プレスリリース中にある写真データはご掲載いただけます。データは、以下 URL よりダウンロードください。

<http://ur2.link/DXGy>

【本件に関する報道関係者のお問い合わせ先（掲載不可）】

第 33 回全国都市緑化よこはまフェア実行委員会 広報事務局 (株)ブレインズ・カンパニー 越水、田澤、荒川

TEL：03-3568-3841 FAX：03-3568-3838 Mail：yokohamafair@pjbc.co.jp